

長崎北陽台高等学校の生徒の皆さん！全国大会での健闘を祈っています！(ラグビー部・登山部・テニス部・理数科・陸上競技部・生物部・放送部)

7月11日、全国大会への出場報告を吉田町長に行い、町長が「皆さんにはこれから先も自信を持って目標に向かってチャレンジしてほしい」と激励のことばを述べました。



—以下 生徒の皆さんのコメント—

○ラグビー部 今崎 仁さん(写真左から3番目)

「地域の方々が支えてくれていることに感謝して自分たちのベストを出して頑張りたいです。」

○登山部男子 高田 啓太さん(写真右から3番目)

「昨年8位に終わったので、どれなかった優勝を目指して頑張ってきます。」

○登山部女子 坂本 莉彩さん(写真右から2番目)

「優勝を目指し、長与町の自然を使っていっぱい練習してきてなので、その成果を繋げられるよう頑張ります。」

○テニス部男子 中村 光志さん(写真最左)

「初めての全国大会で緊張しているが、去年先輩方が全国3位の結果を残しているので、近づけるよう最善を尽くしたい。」

○テニス部女子 高見 花菜さん(写真最右)

「今までお世話になった人達への感謝の気持ちを忘れず、一勝でも多くできるように頑張ります。」

○理数科 宮崎 諒太さん(写真中央右)

「今年は、中国・四国・九州大会に出場することになりました。精一杯頑張ります。」

【出場する全国大会】

ラグビー部	第9回全国高等学校7人制 ラグビーフットボール大会	7月16日～18日
登山部(男・女)		8月7日～8日
テニス部(男・女)	令和4年度全国高等学校総合体育大会	7月30日～8月3日
陸上競技部		8月3日～7日
理数科	第24回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会	8月18日
生物部		8月2日～4日
放送部	令和4年度全国高等学校総文祭(とうきょう総文2022)	8月3日～4日

J A長崎せいひ 移動販売車ひまわり号の巡回箇所が増えました(丸田谷地区)

JA長崎せいひ ☎ 825-5608 受付 10時～15時(平日のみ)

国の研究費を活用したスマート農業実証事業の一環として、JA長崎せいひが県や町などと連携して実施している移動販売車ひまわり号につきまして、1月から百合野地区とニュータウン地区で試験販売を行っていましたが、8月から丸田谷地区でも販売が開始されました。

地元で生産された新鮮な野菜や果物など多様な商品を販売しています。お近くの方は是非ご利用ください。

J A長崎せいひ 移動販売車ひまわり号



【移動販売コーススケジュール】

百合野地区(毎週月曜日)

- | | |
|----------|---------------|
| ①丸尾第3公園 | 10時～10時25分 |
| ②丸尾公園 | 10時35分～11時 |
| ③百合野児童公園 | 11時10分～11時25分 |

ニュータウン地区(毎週水曜日)

- | | |
|-------------|---------------|
| ①防災センター前広場 | 10時～10時30分 |
| ②ニュータウン東公民館 | 10時45分～11時10分 |
| ③プレイロット2公園 | 11時20分～11時40分 |
| ④プレイロット3公園 | 11時50分～12時10分 |

(新) 丸田谷地区(毎週月曜日・水曜日)

- ①長与町働く婦人の家(玄関付近)

14時～14時40分

- ②長与町老人福祉センター丸田荘(敷地内)

14時50分～15時10分

※巡回場所については販売場所や道路状況、周辺人口などを総合的に考慮して決定させていただきます。



◆ひまわり号の現在地やスケジュールなどを確認できます。今後、販売場所やスケジュールを変更する可能性がありますので、最新情報はひまわり号ホームページをご覧ください。

中学3年生からの熱いメッセージ！ -第20回長与町中学校弁論大会-

6月30日に町民文化ホールで開催されました。会場では、町内3中学校の3年生と弁士11名の保護者の方が観覧するなか、各学級の代表11名が、日常生活の中で、何を感じ、考えているのか、未来や社会への提言、自らの夢や希望を自分の思いを豊かに表現しました。

審査の結果、長与第二中学校の高濱咲愛さんが最優秀賞に選ばれました。高濱さんは、「言葉の影響力」という演題で、自身の経験とSNS上で起こる誹謗中傷への考察から、直接伝える言葉もネット上に書き込まれる言葉も同じように人を変えるだけの影響力を持っており、それを自覚して傷つくる人を少なくしたい、言葉の影響力を良い方向に生かしていくことを伝えました。また、優秀賞には長与中学校の高野咲佳さん「多様性を認める世の中」が選ばれました。お二人は、8月24日㊂に、佐世保体育文化コミュニティセンターで行われる「少年の主張長崎県大会」への出場候補として推薦されました。そのほかの入賞者は以下のとおりです。



最優秀賞
長与第二中学校
高濱 咲愛さん

(最優秀賞)	長与第二中学校	高濱 咲愛			
(優秀賞)	長与中学校	高野 咲佳			
(優良賞)	高田中学校	玉藤 真歩	/	高田中学校	吉永 羽優
(努力賞)	長与第二中学校	太田 あゆ香	/	長与中学校	平山 愛奈
	長与中学校	林田 好誠	/	長与第二中学校	福田 咲幸
	長与中学校	中村 和歩	/	長与第二中学校	今村 光晟
	長与中学校	植田 こころ			

「平和コンサートinながよ」 アウトリーチコンサートを実施しました！



「平和コンサートinながよ」の一環としてアウトリーチコンサートを町内の小中学校3校で実施しました！(6月27日:洗切小学校、6月29日:長与中学校、高田中学校)。「アウトリーチ」とは「手を伸ばす」という意味で、演奏家が観客の元へ出向き、音楽に触れる機会を提供することを目的としています。

「平和コンサートinながよ」に出演する「長崎OMURA室内合奏団」のプロの演奏家4人が、小中学校の体育館で、多彩な演奏を披露しました。普段接することのない生の演奏に、児童生徒の皆さん興味津々で、熱心に聞き入っていました。

貯めんば損たい！「ながよミックン ポイント」参加者募集中！

■・問 健康保険課 ☎ 894-1215

～参加対象年齢を18歳以上
に引き下げました～



ポイントミックン

努力次第で最大5,000円相当の
商品を獲得できるかも！？

健康ポイント事業とは？

歩くこと、健康診断を受けることなどでポイントを獲得して、貯めたポイントを商品券などの商品と交換できます。参加して取り組むことで健康につながり、経済的にもお得になる、一石二鳥の事業です。

■ 下記のいずれかを満たす本事業に一度も参加したことがない18歳以上の方

- ・町内に住所を有する方
- ・「ながよ健康のまち応援団」に登録している町内の事業所などに勤務または通学している町外の方

■ 電話、窓口、Webから申込み。歩数計の受取りと体組成測定のため、ご本人の役場への来庁が必要です。



◀ Web申込みは
こちら



支えあい「ながよ」推進協議体 便り

問 介護保険課 包括支援係 ☎ 801-5822

協議体は、地域の支えあいを考え実現させることを目的として発足しました。-

6月30日に今年度1回目の委員会を開催しました。今年度は、地域での支えあい活動について検討する場（第2層）の立ち上げを行うという方向性で、地域において、どのようなことに困っているか（買い物や通院、多世代での交流、居場所、見守りなど）、また、それを解決するために具体的にどうしたらよいかを地域の皆さんと一緒に考えていきます。また、周知活動として、地域で活動されている自治会や老人クラブ、民生委員・児童委員、コミュニティ、サロンなど各団体への広報活動を進めていきたいと思っております。より良いまちづくりのために、本事業への皆さんのご協力をお願いします。

自治会活動に参加しましょう！

問 地域安全課地域協働係 ☎ 801-5662

地域の安全・安心を守り、住みよい場所にしていくためには、住民の皆さん一人ひとりの力が欠かせません。コロナ禍で今まで通りの活動は難しくなっていますが、出来ることから少しずつ、地域活動への参加をお願いします。

自治会の役割と活動

親睦

自治会活動の原点は普段のご近所付き合いです。年間を通して様々な行事を開催し、住民同士の親睦を図っています。

防災

いざという時に自分たちの身を守り、被害を軽減できるよう、防災訓練や研修を実施しています。

環境美化

快適で美しい環境を保つため、ごみステーションの維持管理や地域の清掃活動を行っています。

防犯

「自分たちの地域は自分たちで守る」を目標に、登下校時の見守り活動や防犯パトロールなどを行っています。

要望陳情

危険箇所の改善や防犯灯の故障など、地域で起こる問題を自治会で集約し、行政に對して要望を行います。

自治会活動保険のご紹介

住民の皆さんに安心して自治会活動に参加していくため、長与町のすべての自治会が「自治会活動保険」に加入しています。

自治会活動中に怪我をしたり、事故に遭われたりした場合は、速やかに地域安全課へご連絡ください。

過去の保険適用事例

- 除草活動中にムカデに噛まれて通院した。
- 町民体育祭で肉離れを起こして通院した。
- 班長会に向かう途中で転倒し、骨折して入院した。

長与町×長崎県 連携企画

頑張ろうとする君へ。



長与から、エールを。

定住促進のための事業紹介

長与町では、県と連携して、定住促進施策に取り組んでいます！

住民の皆様にも該当する事業があるかもしれません。

各種の定住促進事業をぜひご活用ください！



ナガサキエールは
こちらから

移住相談

窓口や相談会での対面相談はもちろん、電話やメール、Zoomを使ったオンラインでの相談も随時受け付けています。

長与町での暮らしや子育て環境、健康づくりなど、ご自身のライフステージに応じた悩み事をご相談ください。



▲詳しくはこちら

支援金 ※予算がなくなり次第終了します。(併給不可)

・長与町移住支援金

東京圏から長与町へ移住された方へ支援金を交付します。

世帯: 100万円 (子育て加算30万円/人)

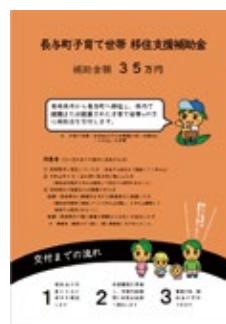
単身: 60万円



▲詳しくはこちら

・長与町子育て世帯移住支援補助金

長崎県外から長与町へ移住された子育て世帯（中学生以下の世帯員がいる世帯）に支援金を交付します。（35万円）



▲詳しくはこちら

仕事探し（長崎県の事業）

・ながさき移住サポートセンター

移住サポートの中で最も力を入れているのが就職・転職支援です。
専任の担当者が就職・転職までをサポートします。

ながさき移住ナビ ▶



・ながさき県内就職応援サイト「N なび」

企業情報や求人、イベント・セミナーの情報をメールでお知らせします。
県内企業の約2,500件が登録されており、ご本人だけでなく
就職活動を行うお子様がいる保護者の皆様も登録できます。

N なび ▶



学生の就職支援（長崎県の事業）

・就職活動の旅費支援金

県外の大学生等が就職活動のために長崎県内を訪問する際の旅費・宿泊費を助成します。お子様やお知り合いの方がいらっしゃいましたら、ぜひ制度の活用をご紹介ください。

補助上限

北海道・東北（4万円）、
関東・中部（3万円）、
近畿・中国・四国・沖縄（2万円）、九州（1万円）



▲詳しくはこちら



・産業人材育成奨学金返済アシスト事業

長崎県内に就職される方の奨学金返済を支援します。
奨学金返済額の1/2。最大150万円！
※例年12月頃に募集しています。



▲詳しくはこちら



お問合せ

（長崎県）

相談窓口	キャリアコーディネーター		経験豊富な就職支援スタッフが長崎県内で働きたい学生の皆さんをサポートします。お近くの相談窓口にお気軽にお問合せください。	
	新卒	長崎他 長崎県若者定着課	長崎県長崎市尾上町3-1 長崎県庁5階 ☎ 095-895-2732 ✉ n.syukatu@pref.nagasaki.lg.jp	
	一般	福岡 ながさき UI ターン 就職支援センター	福岡県福岡市中央区西中洲6-27 十八親和銀行福岡ビル5階 ☎ 080-8392-4936 ※ UI ターンに関する相談も受け付けています。 ✉ nagasakiuiturn-fu@pref.nagasaki.lg.jp	
	一般	長崎 長崎県 人材活躍支援センター	長崎県内で働きたい方の仕事選びや就職活動を応援します。 Uターン就職相談も受け付けます。 ☎ 095-843-6642 ✉ mail-de-Soudan@freshworkmail.jp	
	一般	長崎 東京 ながさき 移住サポートセンター	仕事や住まいなど、UI ターンに関するさまざまな相談を受け付けています。 ☎ 095-894-3581 ✉ iju@pref.nagasaki.lg.jp	
WEB SNS	ナガサキエール		長崎の暮らしや働く魅力を発信！県内で働く先輩インタビューなども掲載しています。	WEB • Twitter • Instagram   

（長与町）

長与町役場政策企画課 ☎ 801-5661 ✉ kikaku@nagayo.jp

※各種支援については、要件がありますので詳しくはお問合せください。



グローバル化する社会における メディア文化研究

国際社会学部 国際社会学科
吉光 正絵

インターネットやソーシャルメディア、スマートフォンなどの普及は、世界中のメディア文化を手軽に楽しむことを可能にしました。現代では、好きなメディア作品の感動や自分なりのライフスタイルを発信し、世界中の人々と共有することが可能になっています。

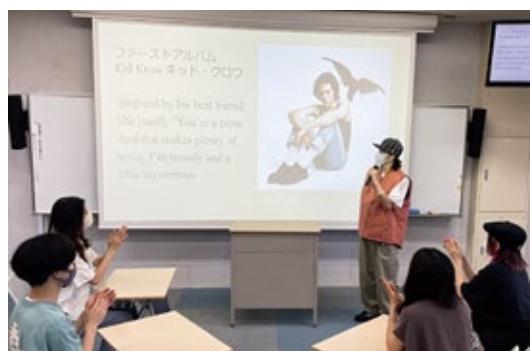
私自身は、現代の女性たちがメディア作品や文化商品を利用して個性的で新しい遊びや楽しみを作り出し、国や地域を越えたネットワークを作り上げていることに関心を持ち、研究活動を行ってきました。これまでの代表的な成果としては日本の〈カワイイ〉文化、J-POP や K-POP といったポピュラー音楽を好む女性たちのファン文化に関する研究があります。これらが多様な国や地域に住む若者たちの間で共有され相互に影響を与えあっていることを、社会調査の手法を用いて明らかにしてきました。

私の研究室のテーマは、「メディア文化研究」です。2年次の「基礎演習」では、メディア文化研究の必読書をもとにドラマや映画、音楽やファッションといったメディア作品や文化商品に関する研究視点を学びます。そして、そこから得た視点をもとに学生それぞれが興味を持っている対象について研究発表を行い議論します。

3年次の「専門演習」では、学生ごとの問題関心に基づいて社会調査を行い、収集したデータを分析します。集大成として4年次に「卒業論文」を執筆します。3年次や4年次には交換留学やインターンシップ、交流事業や研究活動などでアメリカやカナダ、タイ、韓国、中国などに滞在する学生もいます。そこで獲得した語学力や経験を生かして海外と日本との比較研究を行う場合もあります。このように、私の研究室では、グローバル化する社会におけるメディア文化を研究することで、自分自身の興味関心や楽しさを大事にしつつも現実社会を冷静に分析し、社会貢献できる力を身につけるべく努めています。



代表的な著作物



「基礎演習」での研究発表と議論



「卒業論文」でのデータ分析